

令和3年8月30日

保護者の皆様

大阪府立泉鳥取高等学校
校長 橋本 敏和

泉鳥取高等学校とりんくう翔南高等学校の機能統合による再編整備について
(お知らせ)

残暑の候、保護者の皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は、本校教育活動に対しましてご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本日8月30日に開催されます大阪府教育委員会会議において、「泉鳥取高校の特色ある取組みをりんくう翔南高校に継承・発展させる機能統合を令和5年度から実施する」との再編整備案が決定・公表される予定です。

大阪府教育委員会は、府内公立中学校の卒業生数が昭和62年の14万7千人をピークに減少に転じ、平成29年には7万3千人、さらに令和4年には6万6千人にまで減少する見込みとなっている中、「大阪府立高等学校・大阪市立高等学校再編整備計画」において、府立高校の教育内容の充実とあわせて適正な配置を推進することとしています。

今回の案は、大阪府立学校条例及び再編整備計画に基づき、大阪府教育委員会の責任において総合的に判断、決定されたものです。今後、9月定例府議会の議論等を経た上で、11月に開催される大阪府教育委員会会議において最終的に決定される見込みです。

本校は、習熟度別授業により基礎から丁寧に学習できるきめ細かな授業や、資格取得に向けた放課後学習会等に取り組み、生徒の希望に応じて進学・就職のどちらにも挑戦できる学校として取り組んでまいりました。これまでの本校の取組みがさらに充実した形でりんくう翔南高校に継承されるよう努めてまいりたいと思います。

本校においては、令和4年度はこれまでどおり新入生を迎え、在校生とともに学習を続け、3年後の令和7年3月31日に閉校することになります。それまで在校生の教育内容や教育環境が低下することのないよう、教職員一丸となって最大限の努力をしてまいります。

保護者の皆様には今後とも、本校の教育活動にご協力とご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

なお、教育委員会会議に提案された資料は、以下の大阪府教育委員会会議のホームページに掲載する予定です。

<大阪府教育委員会会議>

<https://www.pref.osaka.lg.jp/kyoikusomu/meeting/index.html>